



プログラミング学習

12/3(火), 5年生が市のICT指導員の五十野亀久雄先生とICTサポーターの方を招いて、プログラミング(コンピューターに自分が求める動作をさせるための命令を与えること)の勉強を行いました。これからの子供たちは、あらゆる活動においてコンピューター等を活用するようになることが予想されます。そのため、来年度からプログラミング教育に小学校から取り組むこととなります。銚田市では、これに先駆けて本年度からICT指導員を導入してプログラミング学習をスタートしました。



イチゴとメロンの絵を認証させて、たくさんの絵の中からイチゴとメロンを選び出すプログラムを作りました。

租税教室が行われました

12/3(火), 鹿行法人会青年部の6名の方々と税についての勉強を行いました。税がなくなったら、今の生活はどうになってしまうのか?ということから、子供たちは、自分たちの生活が税によって支えられていることが分かったようでした。



1億円の重さを体験しました。

NHK水戸放送局へ行ってきました

11/25(月), 5年生が社会科の「情報化した社会とわたしたちの生活」の学習でNHK水戸放送局へ校外学習に出かけました。放送局を実際に訪れて、放送などの情報化した社会と自分たちの生活との関わりについて学習を深めてきました。

- ニュースができるまでには、想像以上に時間がかかり、いろいろな人が関わっているのだなと思いました。
- 撮影してから放送するまでたくさんの人に関わっていて、いろいろな工夫や苦労があることが分かった。
- 普段何も考えずに見ているテレビ番組だけど、たくさんの人が協力しているんだなと思いました。

